

わたしたちは、豊かな緑と水を守り、潤いのある住みよい柏をつくるために、この憲章を定めます。

- 1. だげいに話し合っ、心のかよう明るい柏をつくりましよう。
1. 老人をい子どもを愛する、あたたかい柏をつくりましよう。
1. 環境をととのえ、安全できれいなまち・柏をつくりましよう。
1. 教育を重んじ、健康で、文化の薫り高い柏をつくりましよう。
1. 国際理解を深め、平和な柏をつくりましよう。

柏市のおごき(57.4.1現在)
人口/249,320人 男/126,440人 女/122,880人
(前月比 +899人) (+373人) (+526人)
世帯/76,058世帯 (前月比+258世帯)

広げようふるさとづくり市民の輪

発行/柏市役所 277 千葉県柏市柏5-10-1 ☎0471-67-1111(大代表)

編集/企画調整部広報課 発行日/毎月1日・11日・21日

余暇を楽しく、手賀沼湖岸で

サイクリング
ジョギング

新コース、5日オープン

市民体育館にほど近い手賀沼湖岸堤防に、サイクリングとジョギングを兼ねたコースが作られ、五月五日のこどもの日から使えることになりました。同コースは幅一・五m、往復三・三kmにてアスファルト舗装を施し、いつでも、だれでも、無料で利用できます。手賀沼の水面を眺め、新緑の薫りを吸いながらの体力増進にはもってこいのところ。あなたも余暇を楽しんでみてはいかがでしょう。

このサイクリングとジョギングのコース(別図)は市民のみならず、自然のなかで体力増進を図り、余暇を健やかに楽し

んでいただくこと、昭和五十六年度から手賀沼湖岸の一角に建設が進められていたものです。こどもの日の五日午前九時半

から同コースで、市長ほか関係者が出席して、コース開きが行われ、この式の後、市民のみなさんに使っていたけように

の設置や運動広場の造成など、地域で身近に、手軽に利用できる場を逐次整備拡充しています。このコースは往復三・三km

の利根サイクリングコースに次いで二番目のもの。貸し出し用の自転車について、当分の間不足することが予想されますので、サイクリングを楽しまれるかたは自転車を用意してください。

また、サイクリングのときの二人乗りや空き缶などの投げ捨てをしないことなどが、農作業をしているかたもいますので、農耕車の妨げにならないよう十分気をつけましょう。

なお、使用料は無料です。同コース利用についての問い合わせは社会体育課☎64195七三へ。



後方に見える市民体育館からスタートして、手賀沼湖岸に沿って作られたサイクリング・ジョギングコース。試走するのは市社会体育課職員



新しい企画が登場

「広報かしわ」に今号から新しい企画が登場しました。「ふれあい」コーナー市民の皆さんから要望の多かったサークル会員募集や催し物の案内、講座のお知らせなどを紹介するコーナーとして利用していただくことになりました。

このほか、長い間「愛読していたいた柏のむかし」は今号をもって終了し、これに代わる新企画が六月一日号から登場します。なお、これまでとおり、市からの情報をいっそう充実させるとともに、市民生活に密着した地域の出来事なども取り上げていきます。また、市民の皆さんからの「意見や提言、街の話題」などの情報をお待ちしています。企画調整部広報課☎671-1111内線三三三へお寄せください。広報課

資源
ゴミ

旭町で22トンを回収

町会のリサイクル運動順調に



町会単位の資源ゴミ回収がスタートし、集積場所に出された資源ゴミを整理する住民のみなさん＝4月21日、旭町で

四月二十一日、旭町全域で町会を単位とした資源ゴミ回収がスタートし、二十二日の資源ゴミを回収しました。この町会単位の回収方式は、いままでの団体による回収方式を一歩進めたもので、資源のリサイクルやゴミ減量に大きな役割をはたすものと期待されています。

「限りある資源の有効利用」と「ゴミの減量化」を目指し、昭和五十二年に始められた「柏市資源回収運動」は、再生資源事業協同組合や、子供会、親子会、老

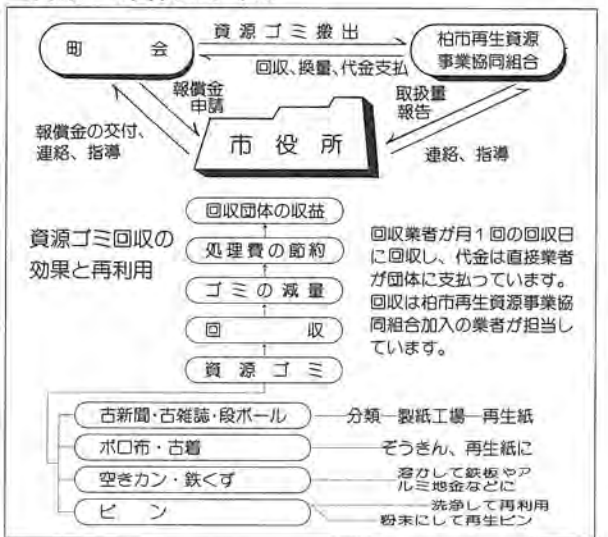
人クラブなどの協力でその輪は大きく広がっています。そして、昨年八月からは、この方法によると、団体単位での回収では集めにくい世帯や、雑類、空き缶類などの回収ができ、量の

柏葉園、つくしが丘、ひばりが丘をモデルケースに始められ、今年一月からは、不良ゴミの取り残しに合わせ四季台団地周辺の五町会で実施されています。

四月二十一日には、旭町地区全域でこの方式による資源ゴミ回収がスタートしました。この日、同地区で集められた新聞・雑誌、ダンボール、瓶や空き缶はなんと二トトラック一台分。これは昨年同期の一団体平均のざつと二十五倍にもなります。

この町会単位の資源ゴミ回収は、毎月一回、曜日を決めて町会子供会、老人クラブなどが当番制でゴミ整理に当たるもので、この方法によると、団体単位での回収では集めにくい世帯や、雑類、空き缶類などの回収ができ、量の

資源ゴミ回収のしくみ



全国では75番目

市の人口25万人に



四月二十日、柏市の人口が二十五万人になりました。ちょうど二十五万人目になったのは、市内増尾一七五二にお住まいの平塚一男さん(妻八千代さん)の長男・和也ちゃん。

和也ちゃんも四月十三日、市内緑ヶ丘の産院で誕生。二十日退院したあと一男さんが増尾出張所に出産届を提出したところ二十五万人目とわかったのです。この日を待っていた鈴木真市長はさっそく、名戸ヶ谷にある八千代さんの実家に母子を訪ね、お祝いの武者人形、サザンカの木などをプレゼントしました。

鈴木市長の「元気に育ってください」とのお祝いに、一男さ

四月二十日、柏市の人口が二十五万人になりました。ちょうど二十五万人目になったのは、市内増尾一七五二にお住まいの平塚一男さん(妻八千代さん)の長男・和也ちゃん。

和也ちゃんも四月十三日、市内緑ヶ丘の産院で誕生。二十日退院したあと一男さんが増尾出張所に出産届を提出したところ二十五万人目とわかったのです。この日を待っていた鈴木真市長はさっそく、名戸ヶ谷にある八千代さんの実家に母子を訪ね、お祝いの武者人形、サザンカの木などをプレゼントしました。

鈴木市長の「元気に育ってください」とのお祝いに、一男さ

ビデオフィルム完成 目で見えるゴミ処理

市環境部では「わたしが主役」の正しい分別排出と減量化」をタイトルに、ゴミの収集から処理まで、分別の具体的な方法、資源回収の状況など、柏のゴミの姿をまとめた上映時間十六分のカラビデオフィルムと十六ミリフィルム一本を制作し、このほど完成しました。

このフィルムは、これからゴミの減量化をしていく地域で見たいだけのをはじめ、その他の地区でも希望があれば上映いたします。私たちに一番身近な問題、ゴミについてこのフィルムをみな

がらもう一度考えてみてはいかがでしょうか。○申し込み 清掃管理課631-七二五五か、第二清掃事務所31-七九〇〇へ。

柏のまち

大正時代の水堰橋界わい

柏の北、野田市と接する所に「水堰(すいせき)」と呼ばれるところがあります。この付近は、日曜日ともなると芝スキーに興じる子供たちや、釣りをする人々に賑わいますが、ふだんはこの上もなく静かなところ

「この水路は、「利根運河」と呼ばれ、船戸地先の利根川と流山市深井新田の江戸川とを結ぶ運河でした。明治二十三年に開通してから、運河会社が解散するまでの半世紀の間、東京と千葉・茨城方面を結ぶ経済要路として、諸船の航行も多く、にぎわったものです。

ここに、運河の料金徴収所があった水堰あたりは、商家が軒をつらね、夜ともなると料理屋からは、船歌や三味の音も聞こえてきたといふことです。

公民館で初歩のマイコン教室

中央公民館の主催で「初歩のマイコン教室」が開かれます。内容は

はマイコンを理解し、プログラムを作るものです。

○とき 前期 5月13日、20日、27日、6月3日、10日、いすれも午後6時～同8時半

職業を明記し、〒277柏市柏五十八

○申し込み 清掃管理課631-七二五五か、第二清掃事務所31-七九〇〇へ。

※長い間、愛読いただきま

山登りで交流を

障害者とボランティアを募集

市内にお住まいで、身体に障害をもつかたを対象に、七月と九月に合せて三回、ハイキングと登山が催されます。それを前に、市では車いすを使用しているかた、目、耳の不自由なかたとボランティアとして参加できるかたを募集します。

この行事は、障害者福祉をいっそう推し進めようという事業の一つとして、今回初めて行うものです。障害者と市民ボランティアがおつきあいのきっかけをもち、交流を深めていただくのがねらい。肢体不自由で車いすを使っているかた、目の不自由なかた、耳の不自由なかたが、それぞれ違った目的地へ行き、ボランティアといっしょに楽しいひとときを過ごします。参加は、障害者、ボランティアとも無料で、往復には市の福祉バスを使います。

【肢体不自由で車いすを使用しているかたのハイキング】○とき 7月22日(木) 同24日(土) 2泊3日 ○ところ 尾瀬ヶ原(群馬県) ○対象と定員 肢体不自由で車いすを使用しているかた二十歳以下のかた ②健康状態



のびのび遊ぶ子供たち。でも万一の災害に備えて、学童災害共済へ

学校管理下外のけがに見舞金

市では、小中学生が学校の管理下外(学校から帰って家庭にいる間)に発生した災害により、けがをしたり死した場合には見舞金(見舞)が支払われます。これは、学童災害共済制度への加入をお勧めしています。

これは、共済掛金五十円を、加入者と市が半額ずつ負担し、万一死亡した場合は最高五十万円、けがをした場合は入院が一万円から最高十万円、通院が五千円から最高八万円も支払うというものです。

この制度に加入できるのは市内に居住し、小中学校並びに盲学校・ろう学校・養護学校の小学部・中学部に通う児童・生徒。共済期間は加入した日から来年三月

学童災害 共済制度

入院には最高十万円

三十一日までですが、五月二十日までに加入すると、四月一日にさかのぼって効力が発生します。加入の申し込みは、市内の小中学校に通う児童・生徒は学校を通じて、それ以外のかたは柏市教育委員会学校保健課で直接受け付けます。なお、交通事故、風水害、震災、その他非常災害のときは支払われません。

管理下の災害 学校安全会で

一方、学校の管理下(家を出てから家に帰るまで)に発生した災害により、けがをしたり死した

場合は日本学校安全会災害共済から見舞金が出ます。共済期間は四月一日から翌年三月三十一日まで。

新しい建物が完成

隣保館

昨年七月から全面改築工事を進めていた、十倉二のひかり隣保館老人ホーム(松崎良太郎理事長)がこのほど完成し、四月二十日、関係者を集めて落成式が行われました。

同ホームは社会福祉法人・千葉県厚生事業団が設置している延べ面積は二千三百六十平方メートル。この五月から定員が九十人



の開設以来、三十年以上の歴史を持っています。

改築前の建物は昭和三十一年に建てられた木造建築で、老朽化が著しく、今回の改築となったものです。新しい建物は鉄筋コンクリート造り二階建てで、新装なったひかり隣保館

今年七月から全面改築工事を進めていた、十倉二のひかり隣保館老人ホーム(松崎良太郎理事長)がこのほど完成し、四月二十日、関係者を集めて落成式が行われました。

同ホームは社会福祉法人・千葉県厚生事業団が設置している延べ面積は二千三百六十平方メートル。この五月から定員が九十人

柏市・トランス市姉妹都市委 派遣青少年14人募集

柏市・トランス市姉妹都市委員会では、トランス市へ派遣する青少年と、トランス市から来る柏市青少年を泊めてくださるホストファミリーを次のとおり募集しています。

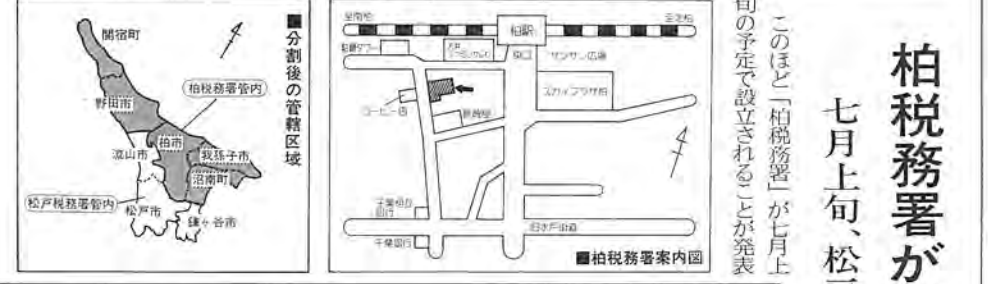
◆派遣青少年 ○応募資格 ①昭和57年5月1日現在、柏市内に一年以上在住している市民の子弟で、同年8月1日現在で十六歳以上二十歳以下のかた ②健康状態が良好で、長期滞在、旅行に耐えられる。帰国後積極的に姉妹都市活動に参加できるかた ③過去三年以内に海外渡航をしていないかた ④やさしい日常英会話ができるかた ⑤三十万円の費用負担ができるかた。なお、申し出により分割納入、軽減などの相談に応じます。

○選考方法 一般選考は一次、二次で英会話、面接試験などが行われます。なお、同委員会の推薦を

受けると二次選考が免除されます。○派遣期間 57年8月上旬から約二十日間 ○派遣人数 十四人 ○申し込み 5月10日(月)までに同委員会事務局(市役所秘書室内)へ。

◆ホストファミリー ○資格 ①今年の7月中旬から8月初旬までに一家庭につき一人五泊以上宿泊できること ②家庭内に多少英語のわかる人がいること ③滞在中の一部屋提供できること ④滞在中の経費を負担できること ○申し込み 5月10日(月)までに同委員会事務局(市役所秘書室内)へ電話か直接、申込者はホストファミリー名簿に登録します。

◆問い合わせ 同委員会事務局(市役所秘書室) 電話71-1911へ。



このほど「柏税務署」が七月上旬の予定で設立される。柏市柏一(一)一八(旧三菱銀行柏支店跡)別荘に仮庁舎を設けて執務することになります。

最近、常盤線の複々線化、武蔵野線の全線開通など交通網の拡大充実に伴い、松戸市と柏市を中心として、周辺市町の地域開発が進み、毎年、人口、納税者数が増加し、国税事務も増加しています。

このため、全国一の管内人口(百七十七万人)と申告所得納税者(四万九千人)を持つ松戸税務署では、その管轄区域のうち、柏市、我孫子市、野田市、沼南町、関宿町を分離して、この三市二町を管轄する「柏税務署」を新設することになったものです。

柏税務署管内の面積は三市二町の二百六十三平方メートル及び、その人口は五十万四千二人。申告所得納税者数は一万三千二人で、法人数は五千件ほどとなっています。

東京国税局では、関係各庁の改正手続きが済み、詳細をお知らせしたいとしています。柏税務署の設置に納税には便利になるものと期待されています。

◆問い合わせ 松戸税務署 電話71-631-271へ。

柏税務署が誕生

七月上旬、松戸署から分離して

募集

委託検針員を募集中
10日までに水道部へ

水道部では、委託による検針員を若干人募集しています。希望するかたは、5月10日(月)までに水道部給水課へ直接履歴書をお持ちください。

○資格 市内在住の三十歳から四十歳くらいまでの健康な男女
○委託料 一件につき約四十一円

○問い合わせ 水道部給水課 電話66-1293へ。

産休代替看護婦を募集
申し込みは保育課へ

市では出産休暇中の看護婦に代わり、保育園の乳幼児の健康管理と保健指導を行っていたく有資格の看護婦を一人募集します。

○勤務地 市立の保育園
○勤務時間 平日午前8時半～午後5時 土曜日午前8時半～午後0時半
○賃金 時給六十円 ○申し込みと問い合わせ 保育課 電話67-1211 内線三二二へ。

特別土地保有税の申告
31日までに資産課へ

昭和44年1月1日以降、柏市内に五千平方メートル以上の土地を取得し、57年1月1日現在所有しているかたは、5月31日までに特別土地保有税を申告納付してください。

なお、恒久的な建物等に使用している土地については、保有分申告とあわせて免除認定申請をしてください。

○問い合わせ 資産課 電話67-1211 内線三二六へ。

案内 相談

児童手当の特例給付
市役所厚生課に申請を

○対象 所得制限で児童手当を受けられなかったかたで、①厚生年金保険②船員保険③私立学校教職員共済組合④農林漁業団体職員共済組合⑤地方公務員等共済組合⑥国家公務員共済組合の加入者や公務員で、一定の

初夏を歩いてみませんか

5月21日につるかめピクニック



運河の土手を楽しくピクニックする皆さん
＝3月11日、前回のつるかめピクニックから

市内にお住まいの六十歳以上の健康な方を対象に「つるかめピクニック」が行われます。コースは、松戸市の総合福祉会館から矢切高校、里見公園、栗山浄水場、西蓮寺などで、距離は約七キロ。松戸市総合福祉会館

までは市のバスで送迎します。○とき 5月21日(金) 午前9時半～午後2時半。雨天の場合 5月28日(金)に延期。○費用 無料。○定員 五十人。○申し込み 官製はがきにつるかめピクニック希望と書き、

①住所②氏名③年齢④性別⑤電話番号を明記して、〒277松戸市柏五〇一〇一 柏市役所老人福祉課へ5月6日(消印有効)までに、応募多数の場合は抽選。○問い合わせ 老人福祉課 67-1111内線三二九へ。

市教育委員会では、野外活動教室を開くことになり、参加する青少年とその家族を募集することにしました。これは、キャンプやスケートなどの野外活動を通じて、青少年の自然に親しむ心、協調・友愛の精神を養い、心身ともに健全な青少年を育てていこうと開かれるもので、別表のとおり五回開かれます。一回目は5月5日(水) 午前11時から午後3時まで、印西町の小林牧場で飯ごう炊きを行います。

指導は、柏市スポーツ少年団と日本レクリエーション協会の専門家が当たります。○対象 市内にお住まいの家

■野外活動の予定

とき	種目	会場
5月5日(水)	飯ごう炊き	小林牧場
7月18日(日)	キャンプ実習	青少年運動広場
8月21日(土) 22日(日)	キャンプ	あすなろの里
11月14日(日)	オリエンテーリング	房総風土記の丘
2月11日(火)	スケート	富士急ハイランド

光ヶ丘と新富が落成



閉館を祝っての乾杯＝4月10日光ヶ丘近隣センター



子供たちも器楽合奏や合唱などでアトラクションに参加＝4月7日新富近隣センター

光ヶ丘と新富に四月、あいついで近隣センターがオープンしました。四月十日閉館した光ヶ丘近隣センターでは、記念式典に続き、生け花、書道など地域の人たちの作品の展示や民謡などのアトラクションが行われました。また、十七日に豊四季地区に開館した新富近隣センターでは、作品の展示や民謡・舞踊のほか、子供たちもコーラスや寸劇などを披露しました。同センターには、ゲートボール場も併設されており、さっそく腕試しをする姿も見られました。子供たちからお年寄りまで、みんなが使えるふれあいの拠点の完成を祝いました。

これ、市内の近隣センターは、全部で十二館となりました。一方、好天に恵まれた四月十八日、増尾近隣センターでは同センター開館一周年行事が催され、約三百人が参加しました。午前十時からの記念式典のあと、美容体操、バドミントン、バレーボール、卓球の演技・模範試合や、とつ芸芸、手編み、アートフラワーなどの作品展示会が開かれ、いずれも一年間の活動の成果を存分に発揮していました。



バレーボールの模範試合にもさかんな拍手が送られました＝4月18日、体育館で

増尾は一周年記念

植木即売会

5月5日まで
千代田町公園で

植木即売会が次のとおり開かれています。
○とき 5月5日(水)まで
○ところ 千代田町公園 ○問い合わせ 公園緑地課631八二四へ。※会場には駐車場がありませんので、車でのご来場は、遠慮ください。

着付けと美容体操開講

南部で二つの成人学校

南部公民館で成人学校の「着付け科」と「美容体操科」の二つの講座が開かれます。
○とき 5月15日(土)と7月17日(土)までの毎週土曜日(十回)
○成人学校着付け科 ○とき 5月13日(木)と12月9日(木) 午前10時～正午 ○ところ 南部の木曜日(十回)(8月を除く) 部近隣センター ○対象と定員 午前10時～正午 ○ところ 市内在住、在勤のかた先着五十人 部近隣センター ○対象と定員 午前9時から午後9時までの間、市内在住、在勤のかた先着五十人 市内在住、在勤のかた先着五十人 部近隣センター ○対象と定員 午前9時から午後9時までの間、市内在住、在勤のかた先着五十人 市内在住、在勤のかた先着五十人 部近隣センター ○対象と定員

自然のとりこになっちゃおう

家族で野外活動に参加を

一期納期限は5月末日

固定資産税と都市計画税

固定資産の評価替えに伴う税。負担の調整措置等を含む。このため、納税通知書は5月地方税法の一部改正が行われた中旬に発送します。ことにより、今年度に限り、固定資産税及び都市計画税の第一税課税67-1111内線三三八の納期限が5月31日となります。

5月、6月は赤十字月間

運動にご協力を

人道、博愛の赤十字運動を広げるためにこの期間中、奉仕団員や町内会の役員がお宅に伺い、募金と赤十字社への加入をお願いいたします。どうぞ協力ください。
○問い合わせ 厚生課67-1111内線三三〇へ。

情報交換にご利用を

会員募集、催し案内など掲載

今号から、紙面の一部を市民のみなさんに開放し、市民同士の情報交換や交流の場として、「ふれあい」のコーナーを設けることになりました。このコーナーでは市民の皆さんの趣味・スポーツのメンバー募集、行事案内のお知らせなどを掲載していきます。



掲載記事は、会場が原則として市内公共施設を利用するもので、営利目的でないものに限ります。また、同一内容のものは、二度の掲載はできません。

なお、紙面の都合で掲載できない場合がありますので、あらかじめご了承ください。

この「ふれあい」のコーナーに掲載希望の方は、内容を具体的に書き、①住所②代表者の氏名と職業③連絡先の電話番号を明記して、封書で、本紙発行日の三十日前までに〒277 柏市柏五〇一〇一 柏市役所広報課「ふれあいコーナー」あてへ。詳しくは同課電話671-1111内線二三三まで。

おでかけください

龍生派東京十地区いけばな展が7日(金)から12日(水)まで、柏市中央公民館の玄関ロビーで開催されます。問い合わせは河合さん電話671-3656へ。

求めています

合唱団では団員を募集しています。パート1の交響曲第九番を練習中。練習は毎月第二、第四水曜日の午後6時半から8時半まで。場所と問い合わせ先は矢内さん電話431-0753へ。

図書館

【本館電話】五三四六

◇お昼の読書会 26日(水)午後1時半〜同3時半 テーマは「オーステン著『自負と偏見』」。読後感を話し合い、作品に対する理解を深めるもので、参加は自由です。

◇子供の本を読む会 27日(木)午前10時〜正午

◇おはなし会 小学校低学年向け12日、19日、26日の水曜日、午後3時半〜同4時 小学校中・高学年向け18日(土)午後3時〜同3時半

◇なかよしおはなし会 22日(土)午後3時〜同3時半

◇プラネタリウム 毎月第二、第四の土曜日と日曜日、午前10時半、午後2時、同3時。ただし、土曜日は午前10時半の上映はありません。5月のテーマは「黄道十二星座」。

学習投影など団体で利用になる場合は、中央公民館の視聴覚ライブラリー係電話641-1111へお申し込みください。

【豊四季分館電話】四五四六

◇おはなし会 7日(金)、21日(金) 午後3時半〜同4時

【田中分館電話】三〇〇〇

◇読書会(権の会) 19日(水) 午後1時半〜同3時半。テーマは吉武輝子著「やさしく紡ぐ女の年輪」。参加は自由です。

◇古典文学の会 12日(水) 午後1時半〜同3時半。テーマは「文豪は語る」。テープを使い、文学の心を聴きます。

◇おはなし会 6日、13日、20日、27日の木曜日、午後4時〜同4時半

【永楽台分館電話】三二〇二

◇読書会 18日(火) 午前10時〜正午 テーマは渡辺淳一著「花埋み」。

◇おはなし会 1日(土)、15日(土) 午後2時〜同2時半

◇ちびっこおはなし会 12日

文化会館

大木ル

明治大学マンドリンクラブ演奏会 1日(土) 午後3時開演

全自由席千円 ○問い合わせ 柏中央ライオンズクラブ電話661-0006

柏市市民合唱団八回定期演奏会 16日(日) 午後2時開演 全自由席四百八十円 ○問い合わせ 同合唱団電話641-7109

柏市民合唱団第十一回定期演奏会 22日(土) 午後6時半開演 全自由席四百円 ○問い合わせ

5月の市民サロン

▽手賀沼から出発してある小さなグループ展 4日(火)まで

プレゼント作りや映画

豊四季台婦人児童センターで

豊四季台婦人児童センターで、母の日のプレゼント作りや、自然を楽しむ会など、各種の楽しい催しを開いています。

▽母の日のプレゼント作り

○とき 5月8日(土)午後2時〜同3時半 ○対象 小学三年生以下 先着四十人 ○持参するもの 弁当、水筒 ○費用 小学生以下二百円、中学生以上三百八十円(交通費、保険料) ○行き先 利根運河 ○申し込み 5月13日(木)までに費用を添えて同センターへ直接。

▽映画をみよう ○とき 5月9日(日) 午後2時〜同3時 ○対象 小学生 ○費用 無料

○上映作品 ①山ねずみロッキー

▽原画展「塩森恵子十年の歩み」 5日(水)〜7日(金)

▽千葉藍菊会書作展 8日(土)〜9日(日)

▽手芸と服飾の作品展 10日(月)〜15日(土)

▽年金相談 13日(木) 午前10時〜午後3時半

▽柏聖書道会書道展 16日(日)〜21日(金)

▽第十七回つばな会展 22日(土)〜27日(木)

▽第一回おとなと子どもの水彩画展 28日(金)〜30日(日)

▽第八回柏美術会展 31日(月)〜6月6日(日)

市民相談

5月

法律相談 毎週月曜日と毎月第一、第三木曜日の午前10時〜午後3時 ○市役所市民相談室

人権相談 14日(金) 午前10時〜午後3時 ○市役所市民相談室

行政相談 25日(火) 午前10時〜午後3時 ○市役所市民相談室

交通事故巡回相談 7日(金) 14日(金) 28日(金) 午前10時〜午後3時 ○教育福祉会館三階会議室

年金相談 13日(木) 午前10時〜午後3時 ○市民サロン(柏駅西口ロースタウナ八階)

家庭児童相談 毎週月・金曜日の午前9時〜午後4時、毎週土曜日の午前9時〜正午 ○市役所家庭児童相談室電話671-1111

一内線二四七

身体障害者相談 毎週火曜日の午前10時〜午後3時 ○教育福祉会館一階心身障害者相談室

精神薄弱者相談 毎週水曜日の午前10時〜午後3時 ○教育福祉会館一階心身障害者相談室

心配ごと・結婚相談 毎週日曜日の午後1時〜同3時、毎週水曜日の午前10時〜午後3時

○教育福祉会館一階相談室

老人福祉相談 毎週火・金・土曜日の午前10時〜午後3時

○教育福祉会館二階中央老人福祉センター電話641-2911内線二二

老人健康相談 毎月1〜4週までの金曜日、午後1時半〜同2時半 ○教育福祉会館二階中央老人福祉センター 毎月1〜4週までの火曜日、午後1時半〜同2時半 ○柏寿荘

高齢者職業相談 毎週月、火、木、金曜日の午前10時〜午後4時、土曜日の午前10時〜正午 ○高齢者職業相談室(柏駅西口ロースタウナ八階)

パート相談 毎週火、木、金曜日の午前10時〜午後3時

消費生活センター(柏駅東口ファミリかしわ三階) ※電話相談は受けません。問い合わせは市役所商工課電話671-1111内線三三三

内職相談 毎週月曜日の午前10時〜午後3時 ○消費生活センター(柏駅東口ファミリかしわ三階) ※電話相談は受けません。問い合わせは市役所商工課電話671-1111内線三三三

消費生活相談 毎週月、火、木、金曜日の午前10時〜午後4時 ○消費生活センター(柏駅東口ファミリかしわ三階) 電話641-4100

教育相談 毎週月・金曜日の午前9時〜午後5時、毎週土曜日の午前9時〜正午 ○教育福祉会館電話451-2110

少年相談 毎週月・金曜日の午前9時〜午後5時、毎週土曜日の午前9時〜正午 ○柏市少年補導センター

やまびこでんわ(ヤングの悩み相談) 毎週月・金曜日の午前9時〜午後5時、毎週土曜日の午前9時〜正午 ○柏市少年補導センター電話661-1111

柏市民文化会館自主事業 柏交響楽団演奏会

ブラームス/交響曲第2番ニ長調
ビバルディ/合奏協奏曲「四季」より「春」ほか
リスト/交響詩「前奏曲」

指揮：藤田翼也

○とき 5月30日(日) 午後2時開演

○ところ 柏市民文化会館大ホール

○入場料 650円(全席自由)

○発売所 浅野書店(スカイプラザ3階)、柏そごう友の会、柏タカシマ友の会、中村屋(スカイプラザ3階)、新星堂(カルチュエ5)、丸山書店、ギャラリー・モカ、喫茶ユウカリ、柏市民文化会館

○問い合わせ 柏市民文化会館 電話64-9141

